

2022年ファミリー観光株式会社年間事故防止計画

安全マネジメントの推進

安全に関する基本方針

- 1、輸送の安全確保は我社の根幹
- 2、安全輸送でサービス向上
- 3、安全の上に築く会社と全従業員の繁栄

2022年ファミリー観光事故防止目標

組織体制や役割分担を明確にし社内全体に周知させ 事故0を目指す！

推進方法

※各部署において、月に1回安全マネジメント会議を開催し、PDCAサイクルを断続的に繰り返し、輸送の安全を確保する。

- 1、目視により安全確認を徹底させ、正しい判断、動作について指導教育を実施する。
- 2、進路変更時、ドア開閉時、発進停止時、右左折時には、二輪車を先にやり過ごす様に指導の徹底を図る。
- 3、「走行スピードや停止距離」の相関表を活用し、追突事故防止の指導を徹底する。
- 4、速度確認リスト、タコグラフを活用し、速度超過者に対するカウンセリングを強化し、指導の徹底を図る。
- 5、ヒヤリハット情報を収集し、分析の上、ヒヤリハットマップを作成し、乗務員への周知徹底を図る。
- 6、KYTを実施し、事故防止に対する認識付けの徹底を図る。
- 7、急のつく、無理な運転の禁止(急発進、急加速、急ハンドル等)

月別事故防止テーマ	周知事項
1月 年始における歩行者との事故防止	目視による死角の安全確保の徹底
2月 積雪・凍結時のスリップ・追突等の防止	旅客運送の安全確保の徹底
3月 春休み期間中の子供との事故防止	法定速度厳守での安全走行
4月 春の全国交通安全運動に伴う事故防止	公共運送交通機関の使命(安全・快適・迅速)の励行
5月 行事シーズンにおける二輪車交通事故防止	進路変更、ドア開閉時の目視による安全確保
6月 梅雨期の事故防止	法定速度の遵守によるスリップ事故防止
7月 猛暑期の事故防止	計画的な休憩を取り過労運転防止
8月 夏休み期間中の事故防止	子供・自転車の飛び出し注意
9月 秋の全国交通安全運動に伴う事故防止	危険を予測し、確実な一時停止の励行
10月 スピード超過による事故防止	スピードメーター目視による法定速度の厳守
11月 健康管理の徹底による過労運転防止	正しい休息と適切な休憩で事故防止
12月 年末の事故防止	ロードリーダーにふさわしい安全速度での走行

通年で毎月徹底指導する重点項目

- 1、重大事故撲滅(二輪車・歩行者との事故防止)
- 2、特定悪質違反の根絶(酒気帯び運転・救護義務違反・最高速度違反・過労運転)
- 3、事故携帯ワースト4の根絶(追突事故、バック事故、車線変更事故、一時停止事故)